



TMPCWAからの連帯メッセージ

すべての「TMPCWAを支援する会」の皆さんに熱い連帯の挨拶を送ります！

TMPCWAの闘いは、今や、国際社会から闘いと支援を強力にかつ広範に受けようとしてつあるという、次の段階の高みに達しています。これは、フィリピントヨタ労働者の闘いを前進させる上で皆さん方「TMPCWAを支援する会」が、大きな役割を果たしてきたことによってもたらされたものです。

「支援する会」がTMPCWAに持続的に与えて下さったご援助は、フィリピントヨタ労働者が闘い続けていく勇気を持ち決意を固めるのに、大いに力になってくれましたし、このことは全世界の多くの組織や個人が感嘆して認められてきたところです。

「支援する会」もまた自らの闘いを抱えていることを、TMPCWAは十分承知していますが、労働者の共通の敵に向って闘い、労働者の権利のためには国境や階級の区別を越えて闘うという国際主義が、皆さんの心と頭に生き生きと根付いているに違いありません。

私達の闘いに対する皆さんの飽くことを知らないご支援を得て、私達は、世界の全労働運動と共有し寄与することの出来る数々の勝利を獲得しつつあります。そして、私達の限られた力と能力の中ではありますが、私達もまた、地域における他の労働者の組織化を支援していくことが出来ます。

本日の「支援する会」のきわめて貴重なイベントに際し、私達TMPCWAは皆さんが私達に与え続けて下さっている持続的なご援助ご支援に対し、すべての皆さんに心から感謝を申し上げます！ また総会にご参加のすべての皆さんにお祝いを申し上げます！

団結し、トヨタに対する闘いを持続させましょう！

労働者階級万歳！

2006年6月3日

トヨタ・モーター・フィリピン・コーポレーション・ワーカーズ・アソシエーション (TMPCWA)

全トヨタ労働組合からの連帯メッセージ



フィリピントヨタ労組を支援する会総会の開催にあたって一言連帯のご挨拶をおくります。

本日総会にご参加の皆さんご苦勞様です。何かと厳しい環境で闘いながら支援されていることに敬意を表します。

本来なら参加してご挨拶申し上げるのが筋ではありますが、長年にわたって支援されてきた皆さんを前におこがましい限りで、遠慮させていただいた次第です。

皆さんもご承知のように、本年1月22日に旗揚げをしました、全トヨタ労働組合です。

私たちは、一企業の枠を超えてトヨタ関連企業での横断的労働組合として、スタートしたわけです。現在ではスタート時点より組合員数を倍加させ孤軍奮闘中です。

これまでの団体交渉では、組合の基本的権利課題で交渉しましたが、組合は認めるけれども組合活動は敷地内では認めないなど、不当な態度に終始しています。

フィリピントヨタ労組にかけられた労働組合を認めない不当極まりない態度や労働者分断攻撃は、全トヨタ労働組合への不当な経営姿勢と同根であり、絶対に許されるものではありません。人権を守らないトヨタ企業に「人間尊重」など言う資格はありません。

皆さんの闘いと私たちの闘いが融合し合って、有益な成果を勝ち取れますよう連帯して頑張りましょう。

ご支援を惜しまないことを表明して連帯のご挨拶に代えさせていただきます。

世界の労働者連帯万歳！

2006年6月3日

全トヨタ労働組合

執行委員長 若月忠夫